

出展のご案内

THANKS
50th

**CREATE
THE
FUTURE
WITH
FOOMA!**

世界最大級の食品製造総合展

FOOMA **2027**
JAPAN FOOD PROCESSING
TECHNOLOGY EXPO

東京
ビッグサイト

主催：一般社団法人日本食品機械工業会

6/8 火 **11** 金 10:00
|
17:00

CREATE THE FUTURE WITH FOOMA!

食品製造のあらゆる分野が集結し、
技術・人・アイデアが交わり、新たな価値とビジネスを創出。
未来につながる出会いと挑戦が、食品産業の新たな可能性を切り拓く。

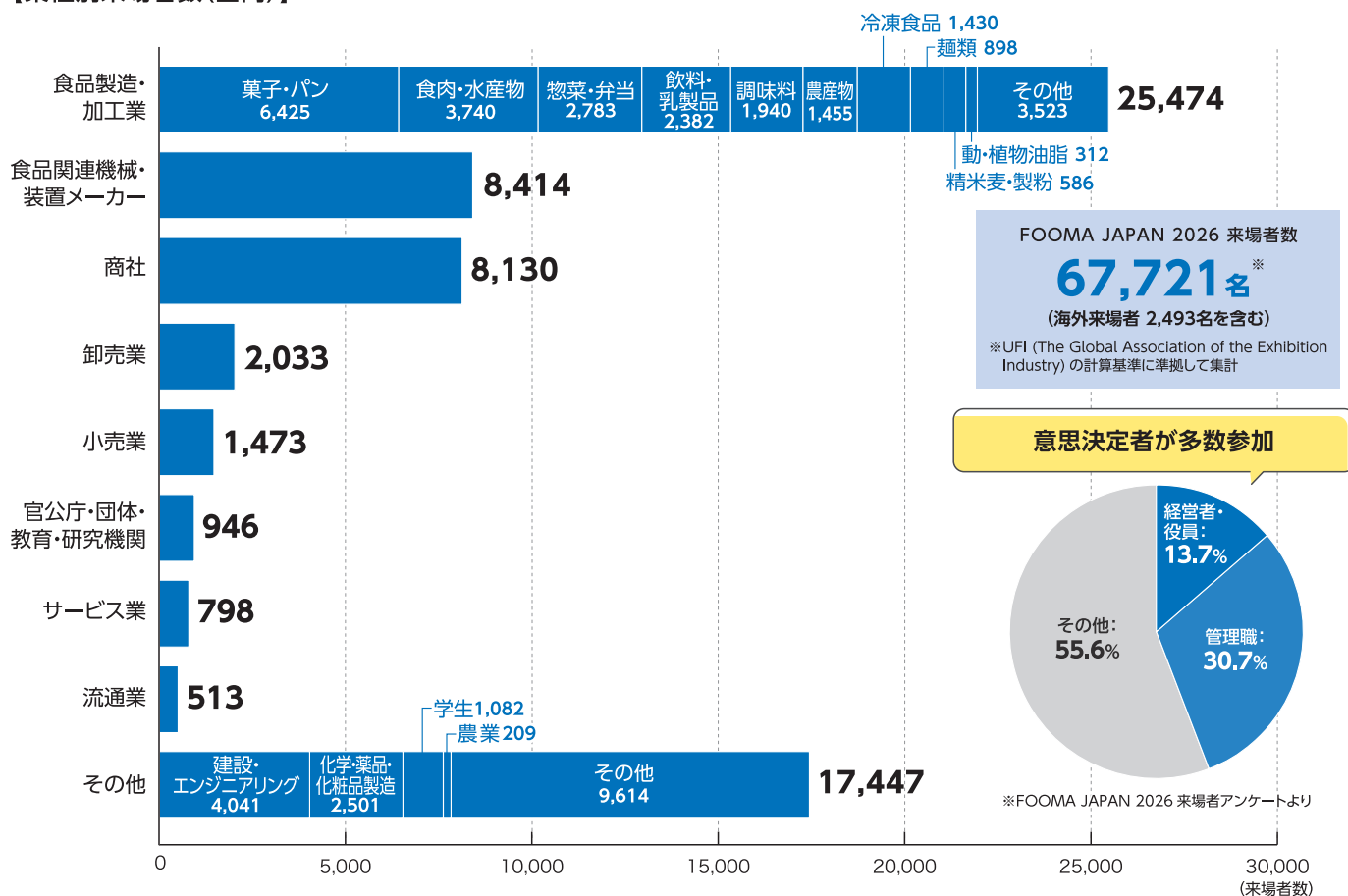
食品産業は「変化」から「進化」へ。
食の未来を、ともに創ろう。

THANKS
50th

おかげさまで、FOOMA JAPANは2027年に50回目の開催を迎えます。
感謝の思いを未来への力に変え、FOOMA JAPANはこれからも、
食の未来をともに創る場であり続けます。

食品製造のあらゆる分野が集結し、食の未来を創るビジネスマッチングを実現

【業種別来場者数(国内)】





一般社団法人
日本食品機械工業会
会長

大川原 行雄

一般社団法人日本食品機械工業会の取り組みの中で、最も大きな事業がFOOMA JAPANです。1978年の初開催以来、食品製造に関わる技術や設備、情報が集う場として歩みを重ね、2027年には50回目の開催という節目を迎えます。これもひとえに「安心安全で豊かな食の提供に貢献する」という考えのもと、FOOMA JAPANが果たしてきた役割にご賛同いただいた出展社、来場者、関係者、後援・協賛機関の皆様のお力添えの賜物と厚く御礼申し上げます。

おかげさまで2026年は出展社数が過去最多の1,056社を記録し、国内外から多くの来場者をお迎えして盛況裡に開催することができました。最先端の食品機械や製造設備などが一堂に会し、AIの活用をはじめとする食品製造現場における技術革新が随所で提示されるなど、名実ともに世界最大級の国際的な食品製造総合展としての地歩を固めるに至っております。

FOOMA JAPAN 2027は、歴史を積み重ねてきた本展の実績を強固な礎とし、100回目の開催を目指す出発点として、出展社の皆様とともに未来を創造する展示会といたく存じます。

本展では「食の未来に向けて国を挙げて動き始めている今、食品産業を取り巻く社会的期待の高まり」に答えるとともに、世界を目指す意欲的な企業の後押しにも取り組んでまいります。出展社の皆様には世界に誇る「食のテクノロジーが創造する未来」を本展にて存分に発揮していただくべく存じます。

FOOMA JAPAN 2027に多数ご参加をいただきますよう、心よりお待ちしております。



FOOMA JAPAN 2027
展示会実行委員会
委員長

林 純一

世界一の食品製造総合展への進化を続けてきたFOOMA JAPANが2027年に掲げる開催テーマは、「CREATE THE FUTURE WITH FOOMA!」です。

50回目の開催を機に、未来へ向けてさらに進化していくために、出展社・来場者・そして私ども主催者が三位一体となって「食の未来をともに創造する展示会を目指す」という強い決意を込めました。

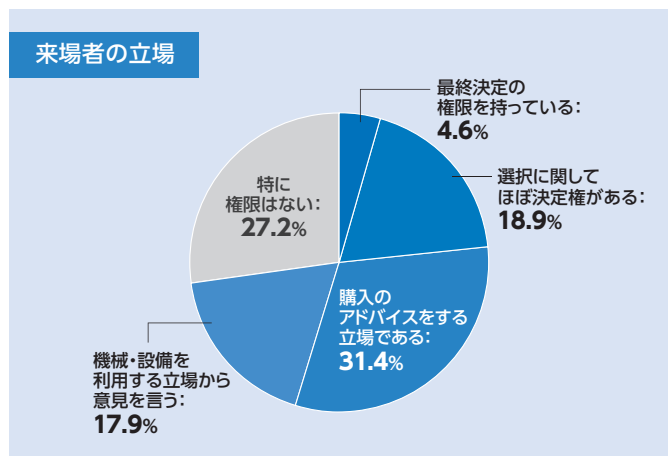
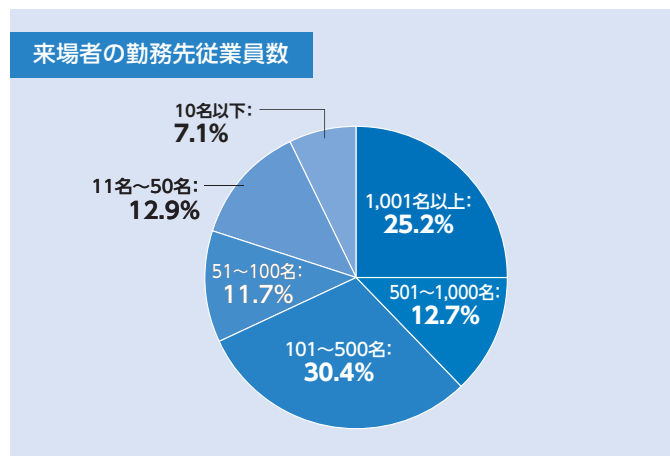
今日、日本のフードイノベーションは、新たな領域に差し掛かっています。国内では食品製造業と大学、行政機関などが連携し、地域の食材や食の技術を活用して、新たな製品や販路、ブランドを創出する取り組みが各地で進んでいます。また、フードテックが日本成長戦略の戦略分野の一つとして位置付けられ、企業や業界を超えたテクノロジーの共創に向け動き始めています。

よってFOOMA JAPAN 2027は、50年先の食を見据え、出展社・来場者がともに未来を創造できるよう、次世代に向けた課題解決や新たなソリューション創出の場となることに尽力する所存です。

本展への出展は、自社の優れた技術や製品を広く発信するだけでなく、食品産業の新たな可能性を切り拓き、未来の市場を創造する絶好の機会であります。50回目を迎えるFOOMA JAPANが、未来の食品製造におけるイノベーション創出の出発点として、最大限の出展効果が得られますよう、全力で役割を果たしてまいります。

皆様の積極的なご出展を、心よりお待ちしております。

ビジネスに直結する出会いを創出



※FOOMA JAPAN 2026 来場者アンケートより

FOOMA JAPANで広がるチャンス

出展製品の中から優れた食品機械・装置を顕彰 **第6回FOOMAアワード2027**

- ・自社製品・サービスを食品業界へ広くアピールでき、認知拡大や販路開拓を後押しします。
- ・受賞製品は新聞・専門誌をはじめとする多数のメディアで掲載実績があり、高いPR効果が期待できます。



ターゲット層へ直接アプローチできる、情報発信の場 **出展社プレゼンテーションセミナー**

- ・関心度の高い来場者へ、自社製品・技術をプレゼンテーション形式で効果的に訴求できます。
- ・新聞・専門誌、メールマガジンなどを通じた事前PRにより、幅広い層への情報発信が可能。
- ・会期後もアーカイブ配信により、継続的な製品PRと見込み客へのアプローチを実現します。



1セッション 45分間(有料)

FOOMA JAPANから始まる、食品業界への挑戦 **スタートアップゾーン**

- ・食品業界への進出を目指す設立9年以内のスタートアップ企業のための特設ゾーン。
- ・食品業界との新たな出会いや共創機会を創出し、スタートアップ企業の成長とビジネス展開を支援します。



来場者との出会いを確かなビジネスチャンスへ **FOOMA IDリーダー**

- ・ブース訪問者の情報をスムーズに取得。関心度の高い来場者を把握し、会期後のフォローアップや営業活動に活用できます。
- ・名刺交換に代わるスムーズな情報取得で、営業活動やマーケティング施策をサポートします。

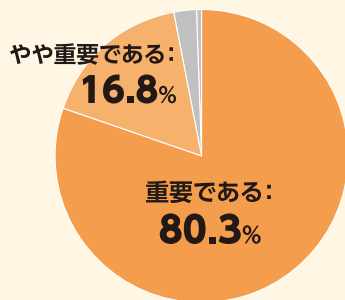


出展社の声

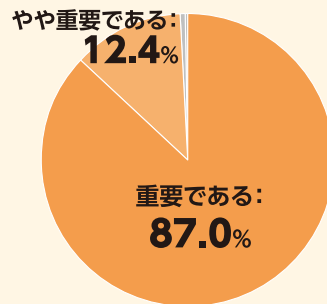
出展社が語る、成果につながる出展体験

成果を生み出す商談の場として高い評価を獲得

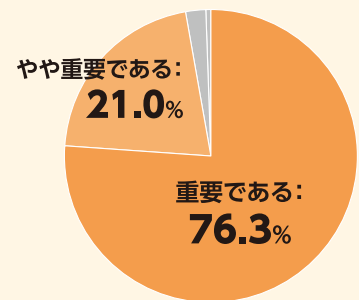
商談の場として



新規顧客獲得の場として

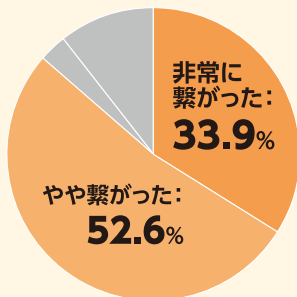


製品に対する来場者からの意見収集の場所として

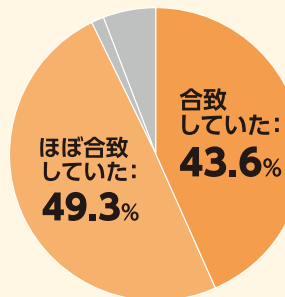


ビジネスを動かすキーパーソンとの出会いを実現

新規顧客獲得に繋がりましたか？



来場者は貴社の対象に合致していましたか？



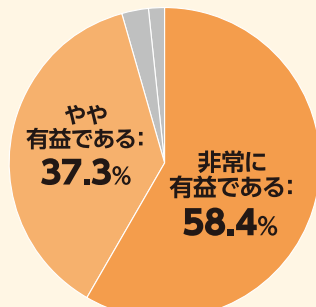
約9割が
ターゲット来場者との
出会いを実感

豊富な商談機会が売上拡大・販路開拓を後押し

約9割が会期中に商談機会を獲得



9割以上が出展の有益性を実感



出展分野

食品製造に関わるすべての製品・技術・サービスが出展の対象です

原料処理

混合・攪拌・混練機、粉碎・分級・造粒機、ふるい機・網、乾燥機、殺菌装置、熱交換機、脱水機、ニーダー、ホモジナイザー、開袋機など

食品製造・加工

【菓子・パン】

オーブン、ミキサー、焼成機、成形機、デポジッター、ドゥコンディショナー、蒸し器、包・製あん機、コーティング機、テンパリング機、スライサー、製パンラインなど

【食肉・水産物】

スライサー、カッター、チョッパー、ダイサー、テンダーライザー、ミキサー、成形機、ソーセージ・ハム充填機、ハンバーグ成形機、インジェクター、スタッパー、タンブラー、魚体処理機、燻煙・熟成室など

【麺類】

製麺機、即席麺製造プラント、パスタ製造機、餃子・ワンタン・焼売・包子製造装置、茹上機など

【惣菜・調理食品】

オーブン、フライヤー、炒め機、ロースター、蒸し機、焼成機、加熱攪拌機、炊飯機、形成機、粉付機、寿司・おにぎり製造機器など

【飲料・乳製品】

飲料プラント、濾過装置、果汁飲料製造装置、搾汁機、飲料充填機、飲料滅菌装置、濃縮装置・乳化装置など

【農産物】

野菜・果物洗浄機、精米機器、洗米機、カッター、スライサー、千切り機、皮むき・芯取り機、選別機、異物除去装置など

【豆腐】

豆腐プラント、豆乳プラント、脱臭機、フライヤー、油揚げ製造機、湯葉製造機、焼豆腐製造機、豆腐用型箱、納豆製造機など

【発酵・醸造】

蒸留装置、圧搾機、均質機、乳化装置、発酵用タンク、発酵室、製麹機など

【その他食品】

割卵機、ゆで卵殻剥機、油濾過機、油塗装置、食品用印刷機、高圧食品製造機など

エンジニアリング

工場設計・設備エンジニアリング、HACCP管理、植物工場、RFID、トレーサビリティなど

出展分野名が変更になります！

ロボット・IT・IoT・フードテック

フードテック・AI・DX・ロボット

ピッキングロボット、パレタイジングロボット、協働ロボット、自律移動ロボット、ロボットアーム・ハンド、システムコントローラ、IO-Link、AI、IoT/M2M、食品工場用ソフト・システム、システムインテグレーション、スマートキッチン、キッチンOS、フードロスシステム、代替技術、フードデータなど

鮮度管理・品質保持

予冷・冷凍・冷却・凍結装置、解凍装置、チラー、冷蔵・保冷庫、貯蔵設備、紫外線・オゾン応用装置、殺菌・滅菌装置、空調装置など

包装・充填

各種包装機器、充填機、計数・計量機、結束機、シーラー、インクジェットプリンター、印字機、ラベルシール機、包装資材など

保管・搬送・移動

コンテナ、コンベア、ベルト、チェーン、リフト、選別機、運搬車両、ホース、ポンプ、タンクなど

計測・分析・検査

計測機器、分析機器、検査機器、検出機器、測定・試験機器、画像処理機器、センサー、異物検査・除去装置など

衛生対策・管理

施設・容器・器具洗浄機器、機能水生成装置、クリーンルーム、シートシャッター、ユニフォーム、異物・害虫混入防止機器・装置、洗剤・薬剤、衛生資材など

環境対策・省エネ・リサイクル

排水処理装置、エネルギー有効利用システム、ごみ処理装置、省エネ機器・設備、省エネ技術、省エネソリューション、コンポスト化機器・システム、乾燥機、再資源化処理装置・技術、減容機器、リサイクル機器、汚泥処理装置・技術など

設備機器・技術・部品

ボイラー、バルブ・継手、ノズル、タンク、ホース、モーター、潤滑油、添加剤、熱風発生機、膜および膜利用技術、フィルター、床材、監視カメラ、LED照明など

コンサルタント・特許

商品開発、衛生管理、食品施設、食品表示、品質表示、HACCP、廃棄物処理、食品安全、エネルギー・特許情報配信、特許移転、最新特許開示など

情報サービス・団体

新聞・雑誌・書籍・映像、調査・研究・試験、団体・機関、自治体など

集客プログラム

国内外へ向けて精力的な来場促進活動を実施

併催プログラム

- 特別セミナー(予定)
 - ・ フードテックセッション
 - ・ FOOMA 自動化検討プロジェクト
 - ・ EHEDGセミナー
 - ・ FOOMAビジネスフォーラム
- セミナー・シンポジウム
業界の専門家や研究者が最新技術や研究、トレンドなどについて講演
 - ・ 日本食品工学会フォーラム
 - ・ 美味技術学会シンポジウム
 - ・ 農業食料工学会シンポジウム フードテクノロジー(フーテック)フォーラム
 - ・ 農業施設学会シンポジウム
- アカデミックプラザ ー産学連携ラバー
- 海外展開相談コーナー
- 安全衛生設計コーナー／EHEDGコーナー
- 交流イベント

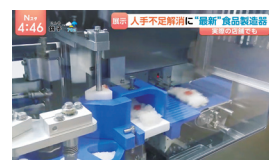


国内外プロモーション活動

- 公式WEBサイト
出展各社の企業情報や製品の見どころを掲載し、
会期前から来場者の関心を高め、ブース訪問を効果的にサポートします。
海外向けには英語・中国語の2言語で情報発信するとともに、日本の優れた
食品機械技術を紹介するコンテンツを展開し、海外来場者への訴求を図ります。
- FOOMAアプリ
- メールマガジン
26万6千人以上の購読者へ出展社製品やセミナー情報を複数回発信。
(2026年総配信数 延べ3,667,142通／国内外購読者数 約266,000人)
- 広報・PR
来場者の関心が高い経済・産業誌、専門紙誌、専門デジタルメディアに
広告・バナー・記事を掲載し、出展社情報の認知拡大を後押しします。
- 開催案内状の送付
国内の食品製造会社、主要業界関係者および海外の業界団体宛に開催案内状を送付。
- 記者発表会
食品業界専門メディアを対象に、4月初旬に記者発表会を開催。
- ニュースリリース配信
国内300媒体超、海外600媒体超の専門メディアに、会期前に複数回ニュースリリースを配信。
- 他展示会でのPR
- SNSプロモーション
日本の食品製造機械の技術力や魅力を紹介する動画を中心に、各種SNSを通じて国内外へ最新情報を発信します。



国内外メディア掲載記事



ニュース番組で紹介

YouTubeチャンネル「FOOMA JAPAN ch.」
(チャンネル登録者数12万2千人)



Instagram公式アカウント 国内向け
[foomajapan_official]

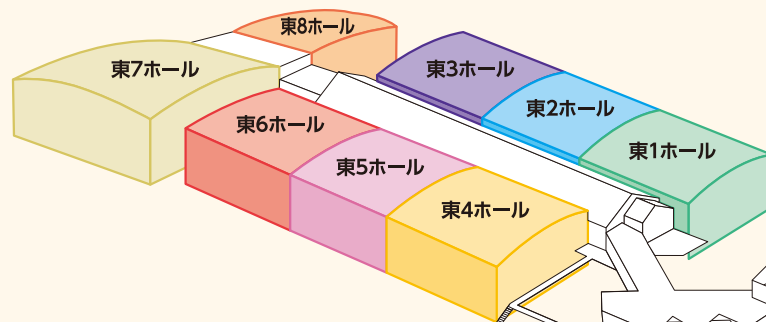
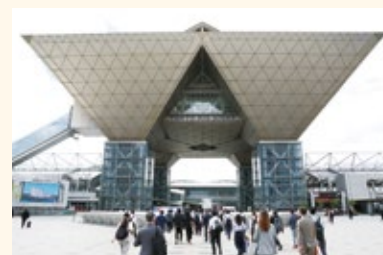


Instagram公式アカウント 海外向け
[foomajapan_global]



[会場] 東京ビッグサイト

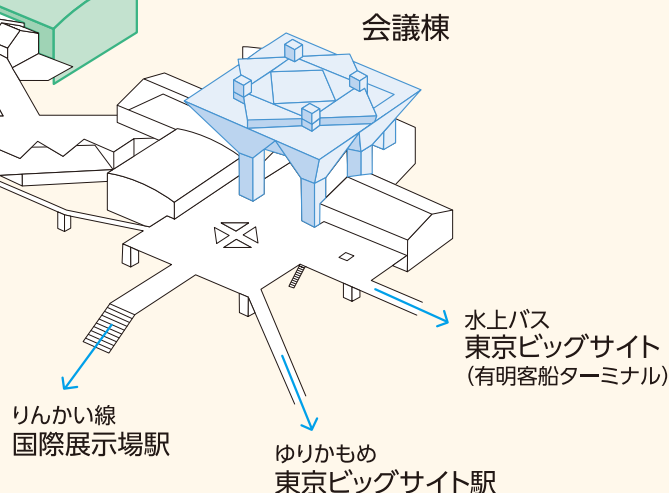
会場MAP／東展示棟 1～8ホール



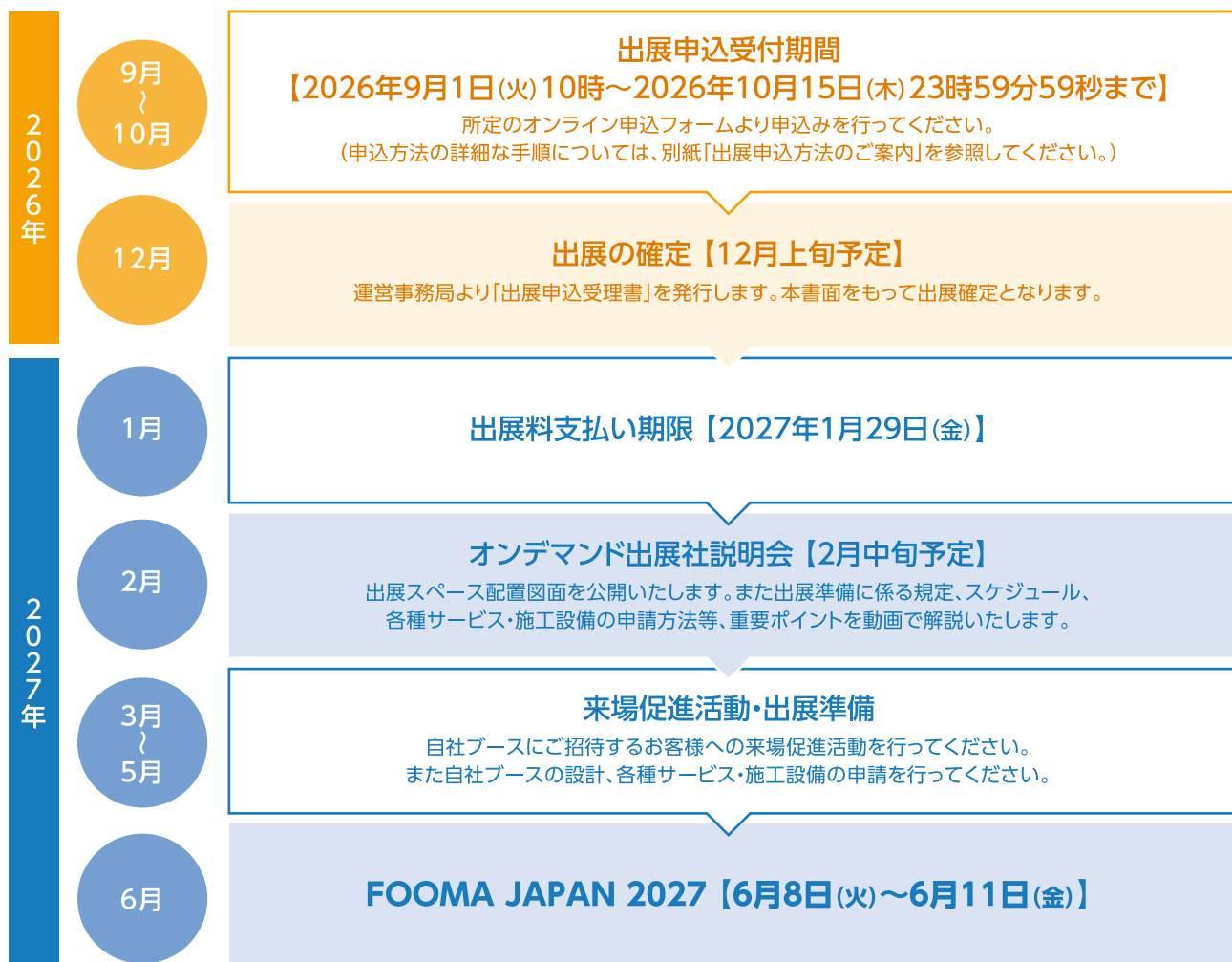
[東展示棟]

〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1

URL <https://www.bigsight.jp>



出展までの流れ



開催概要

名 称 FOOMA JAPAN 2027

目 的 食品機械・装置および関連機器に関する技術ならびに情報の交流と普及をはかり、併せて食品産業の一層の発展に寄与することとし、「食の安全・安心」に関心が高まる中、食品機械の最先端テクノロジー、製品、サービスを通して、「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する。

会 期 2027年6月8日(火)～11日(金) 4日間

時 間 午前10時～午後5時

会 場 東京ビッグサイト 東展示棟1～8ホール

テーマ CREATE THE FUTURE WITH FOOMA !

主 催 一般社団法人日本食品機械工業会

協 賛

一般財団法人食品産業センター、製粉協会、全国乾麺協同組合連合会、全国凍豆腐工業協同組合連合会、全国醤油工業協同組合連合会、全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会、全国食肉事業協同組合連合会、全国製麺協同組合連合会、一般社団法人全国清涼飲料連合会、全国味噌工業協同組合連合会、全国麦茶工業協同組合、全日本菓子協会、全日本菓子工業協同組合連合会、一般社団法人全日本コーヒー協会、全日本パン協同組合連合会、一般社団法人中部包装食品機械工業会、東京糧食機工業協同組合、一般社団法人日本アイスクリーム協会、一般社団法人日本果汁協会、一般社団法人日本かまぼこ協会、公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会、一般社団法人日本機械工業連合会、公益社団法人日本給食サービス協会、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本自動販売システム機械工業会、日本醸造機械用品商工組合、日本醤油協会、一般社団法人日本食鳥協会、一般社団法人日本食肉加工協会、公益社団法人日本食肉協議会、公益財団法人日本食肉消費総合センター、公益財団法人日本食肉流通センター、公益社団法人日本食品衛生協会、一般社団法人日本植物蛋白食品協会、日本水産機械工業協同組合、協同組合日本製パン製菓機械工業会、一般社団法人日本精米工業会、一般社団法人日本惣菜協会、一般社団法人日本即席食品工業協会、一般社団法人日本厨房工業会、一般社団法人日本豆腐機器連合会、一般社団法人日本乳業協会、一般社団法人日本農業機械工業会、日本ハム・ソーセージ工業協同組合、一般社団法人日本パン工業会、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人日本粉体工業技術協会、一般社団法人日本包装機械工業会、公益社団法人日本包装技術協会、一般社団法人日本洋菓子協会連合会、一般社団法人日本冷凍空調工業会、一般社団法人日本冷凍食品協会 (50音順、予定、2026年7月31日現在)

出展申込
問い合わせ先

FOOMA JAPAN 運営事務局

〒108-0023 東京都港区芝浦3-19-20 ふーまビル3F TEL: 03-6809-3745 FAX: 03-6809-3746
Email: notification@foomajapan.jp FOOMA JAPAN 公式WEBサイト: <https://www.foomajapan.jp/>